

嘔吐物の処理方法 – 感染性胃腸炎（ノロウイルス等）対策 –

感染拡大を防ぐためには、



が重要です。

汚物処理セットの例

- ①手順書
- ②次亜塩素酸ナトリウム製剤
- ③希釈用容器（ペットボトル等）
- ④使い捨てマスク
- ⑤使い捨てビニールガウン
- ⑥使い捨て手袋 2組
- ⑦シューズカバー
- ⑧新聞紙、ペーパータオル等
- ⑨ビニール袋 2枚
- ⑩バケツ



消毒液の希釈方法

(次亜塩素酸ナトリウム 5~6% の製品を使用する場合)

<0.1%>

嘔吐物や下痢便で汚染された場所、トイレ等



+



<0.02~0.05%>

ドアノブ、手すり等の手が触れやすい場所



+



◇手指消毒には使用しない

◇十分に換気を行い、作業者が吸引しないよう注意する

◇各製品の“使用上の注意”をよく確認してから使用する

◇製品の使用期限に注意する

◇作り置きをせず、希釈後は速やかに使用し、残ったものは廃棄する

次亜塩素酸ナトリウムが使用できない場合（布製品など）

汚物を除去してから、熱湯もしくはスチームアイロン等で 85°C・1 分間以上加熱する。

嘔吐物処理の手順

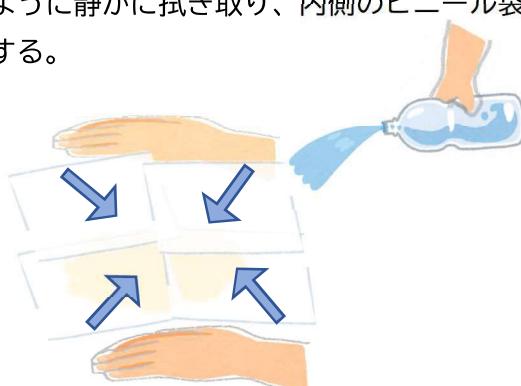
① 周囲の人を避難させ、換気を行う。



② バケツにビニール袋を2重にセットし、調製した0.1%次亜塩素酸ナトリウムを少量入れておく。使い捨て手袋(2重)、マスク、ガウンを着用する。
※処理中に汚染部分を踏む恐れがある場合は、シューズカバーを使用する。



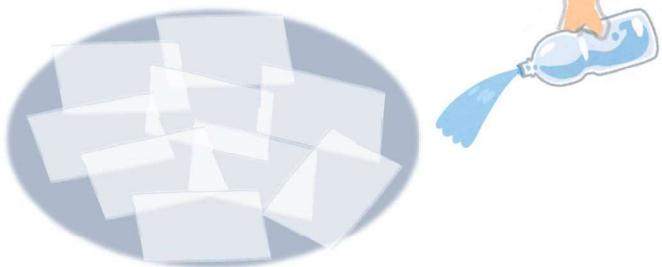
③ 嘔吐物をペーパータオル等で覆い、0.1%次亜塩素酸ナトリウムを上からかける。外側から内側に集めるように静かに拭き取り、内側のビニール袋に入れて廃棄する。



④ 拭き取り作業終了後、外側の手袋を廃棄する。



⑤ 嘔吐物から半径約2mの範囲を、ペーパータオル等で覆い、0.1%次亜塩素酸ナトリウムで浸す。



⑥ 10分程度経過後、ペーパータオル、ガウン、シューズカバー等を廃棄し内側のビニール袋を密封したのち、水拭きを行う。



⑦ 内側の手袋、マスクを外側のビニール袋に入れて密封し、廃棄する。



⑧ 作業後は、石けんと流水でしっかりと手洗いを行う。

